

6. 保 安

一般国道	図面記号	保 - 保安
	名称	保安施設 - 設置基準 (参考図)

保安施設設置標準図一覧表










呼 称	車 線 数	作業箇所	昼・夜間作業別条件	摘 要
A-1	4	片側全車線	a. 昼間作業 (夜間は施設を撤去)	車道舗装 (打設、オーバーレイ等を含む)
			b. " (夜間も施設を存置)	
			c. 夜間 " (昼間は施設を撤去)	
A-2	2	"	a. 昼間 " (夜間は施設を撤去)	"
			b. " (夜間も施設を存置)	
			c. 夜間 " (昼間は施設を撤去)	
A-3	4以上	片側一部車線	a. 昼間 " (夜間は ")	"
			c. 夜間 " (昼間は ")	
A-4	2, 4	路 側	b. 昼間 " (夜間も施設を存置)	現道拡幅工事
C-1	2	片側全車線	a. 昼間 " (夜間は施設を撤去)	局部打換 (小規模)、パッチング等
			c. 夜間 " (昼間は ")	
C-2	4以上	片側一部車線	a. 昼間 " (夜間は ")	"
			c. 夜間 " (昼間は ")	
H-1	-	歩道・路側	b. 夜間 " (夜間も施設を存置)	擁壁等防災工事
H-2	-		b. 昼間 " (夜間も ")	B、P、積み込み現物、回り道等

注 意 事 項

例示のない場合、適用条件類似のものに準じて処理のこと

保安施設の種類及び設置目的

一般国道	図面記号 名称	保 - 保安 保安施設 - 種類・設置目的 (参考図)
------	------------	--------------------------------

施設	記号	交通の誘導	立入禁止	場所の明示予告	交通指導	その他	摘要
工事箇所予告標示板	①			○			
警戒標識	②			○			
警戒標識	③			○			
警戒標識 (212-2)	④			○			
規制標識 (311-F)	⑤	○			○		
規制標識	⑥				○		
規制標識 (301)	⑦						
片側交互通行標示板	⑧						
歩行者案内板	⑨		○				
停止線標識	⑩				○		
工事名標示板	⑪					○	
工事情報看板	⑫					○	道路工事を開始する約1週間前から道路工事を開始するまでの間に設置し短期間に完了する軽易な工事等の場合設置しないことができる
工事説明看板	⑬					○	短期間に完了する軽易な工事等の場合設置しないことができる
誘導標示板	⑭	○		○	○		
まわり道案内標示板	⑮					○	
まわり道標示板 (120-A)	⑯					○	
保安灯 (又はすざらん灯 (カラーコーン))	 ⑰	○	○	○			
歩道柵	 ⑱		○	○			
黄色回転灯	 ⑲			○			
バリケード	 ⑳		○	○			砂袋等にて半固定されたバリケード
セーフティーコーン	○ ㉑	○		○			
片側交互通行予告標示板	㉒						
照明灯				○			300~500W
交通整理員		○			○		
保安要員		○	○		○	○	
標識搭載車		○	○	○	○	○	
簡易信号機		○			○		

一般国道	図面記号	保 - 保安
	名称	保安施設 - 標準様式 (その1) (参考図)

保安施設標準様式図

記号	①	②	③	④	⑤
名称	工事箇所予告標示板	警戒標識	警戒標識	警戒標識(212-2)	規制標識(311-E)
様式 および 標準寸法 (単位mm)				<p>(212の2) 二方向交通</p>	<p>(311-E) 指定方向外 通行禁止</p>
注	(1) 高輝度反射シートとする。 (固定式)	(1) 高輝度反射シートとする。 (固定式)	(1) 高輝度反射シートとする。 (固定式)	拡大率1.6倍を標準とする。(全面反射)	拡大率1.5倍を標準とする。(全面反射)

注意事項 1.標識支柱コンクリート受台の形状寸法は30cm(H)×30cm(W)×30cm(B)以上とする。

一般国道	図面記号	保 - 保安
	名称	保安施設 - 標準様式 (その2) (参考図)

保安施設標準様式図

記号	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
名称	規則標識	規則標識(301)	標示板	歩行者案内板	停止線標識
様式 および 標準寸法 (単位mm)		<p>(301) 通行止め</p>			
注	(1) 高輝度反射シートとする。 (固定式)	拡大率1.5倍を標準とする。 (全面反射)	(1) 高輝度反射シートとする。 (固定式)	(1) 高輝度反射シートとする。 (固定式)	(1) 高輝度反射シートとする。 (固定式)

注意事項 1. 標示板支柱コンクリート受台の形状寸法は、
30cm(H)×30cm(W)×30cm(B)以上とする。

保安施設標準様式図

一般国道	図面記号	保 - 保安
	名称	保安施設 - 標準様式 (その3) (参考図)

記号	⑪
名称	工事名標示板
様式 および 標準寸法 (単位mm)	<p>工事名は工区名及び工種区分を記入する。 工種区分：構造物・改良・橋・舗装・架設・トンネル・維持とする。</p>
注	<p>(1) 色彩は「ご迷惑をおかけします」「○○工事」は青地に白抜き文字とする。「○○○をなおします」等の工事内容、工事期間は青色文字、その他の文字及び線は黒色、地を白色とする。</p> <p>(2) 線の余白は2cm、縁線の太さは1cmとする。</p> <p>(3) 工事期間については、交通上支障を与える実際の期間を記入するものとする。</p> <p>(4) 河川、その他工事の場合は当該工事名を記入するものとする。</p> <p>(5) 区間、工事等に変更のあった場合は直ちに修正するものとする。 (メラミン焼付) (固定式)</p>

注 意 事 項 1. 標示板支柱コンクリート受台の形状寸法は、

30cm(H)×30cm(W)×30cm(B)以上とする。

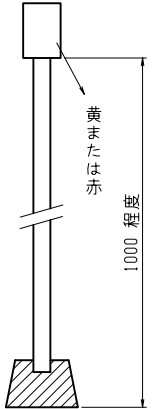
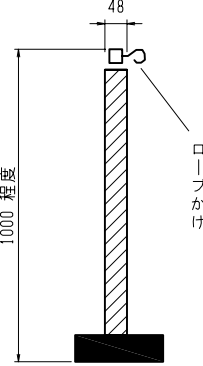
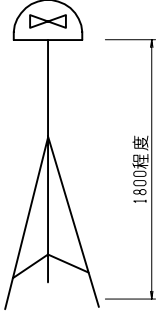

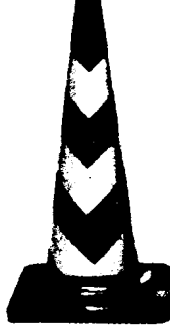
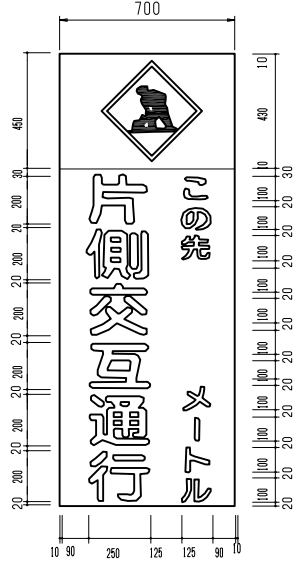
一般国道	図面記号	保 - 保安
	名称	保安施設 - 標準様式 (その4) (参考図)

保安施設標準様式図

記号	12	13	14	15	16
名称	工事情報看板	工事説明看板	誘導標示板	まわり道案内標示板	まわり道標識 (120-A)
様式 および 標準寸法 (単位mm)					
注	<p>道路工事を開始する約1週間前から道路工事を開始するまでの間、道路工事が予定されている現場付近にドライバーから看板内容が見えないように設置する。</p>	<p>道路工事開始から道路工事終了までの間、道路工事現場付近にドライバーから看板内容が見えないように設置する。</p>	<p>(1) 内部照明するものとし矢印「⇨」は点滅式とする。</p> <p>(2) 標示板頂部には視認距離200m以上の効果をもつ点滅式黄色注電灯を設置する。</p>	<p>(1) 色彩は、矢印を赤色、その他の文字及び記号を青色、地色を白色とする。</p> <p>(2) 縁の余白は2cm、縁線の太さは1cmとする。</p> <p>(3) 「まわり道450m」又は⇨の文字もしくは記号に反射装置を施するものとする。</p> <p>(メラミン焼付、鋼製支柱付) (固定式)</p>	<p>字体、文字、地色は(13)に同じ</p> <p>(メラミン焼付)</p>

一般国道	図面記号	保 - 保安
	名称	保安施設 - 標準様式 (その5) (参考図)

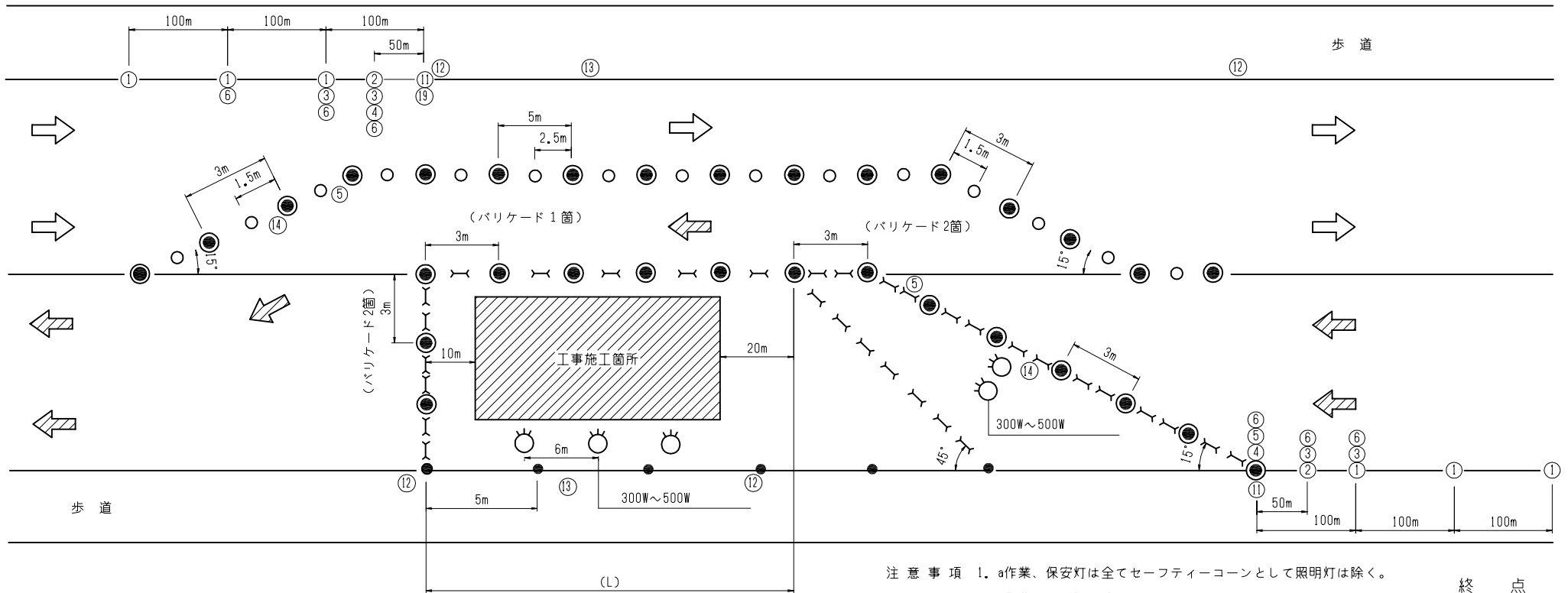
保安施設標準様式図

記号	17	18	19	20	21	22
名称	保安灯	歩道柵	回転灯	バリケード	セフティーコーン	片側交互通行予告標示板
様式 および 標準寸法 (単位mm)	<p>(マーカーライト)</p>  <p>40W (ずらん灯又はカラーコーンでも可)</p>	<p>(路側用標識ポール)</p>  <p>1000 程度</p>	 <p>1800 程度</p> <p>40W</p>	 <p>寸法：800% × 1200 %</p> <p>寸法：全高 800 % 全長 1200 %</p> <p>(エプロンの内黄色の部分が発る)</p>	<p>高さ700</p>  <p>ラバー製、反射式 (夜光)</p> <p>(黄色の部分が発る)</p>	 <p>(1) 色彩は「この先○○○メートル」は青色反射シート「片側交互通行」は赤色反射シート、地色を白色とする。</p> <p>(2) 上部の縁線は青色、#213の道路工事中はカプセルレンズ、地色を白色とする。</p> <p>(3) メートル数は標準で200、500、1000とする。 (メラミン焼付)</p>
注	<p>(1) 確認距離夜間150m以上の効果をもつものであること。</p> <p>(2) 保安灯の設置間隔は3mを標準とする。</p> <p>(3V特殊電池用、点滅球付)</p>	<p>(1) 柱およびロープは、黒背の積をほどこすものとする。</p> <p>(2) ロープの外径は12mm以上とする。</p> <p>(3) 柱間隔は約5mとする。</p> <p>(コンクリート台付)</p>	<p>確認距離200m以上の効果をもつ黄色回転灯とする。</p> <p>(三脚台～鋼管製メラミン焼付)</p>	<p>(エプロンの内黄色の部分が発る)</p>	<p>(黄色の部分が発る)</p>	<p>(1) 色彩は「この先○○○メートル」は青色反射シート「片側交互通行」は赤色反射シート、地色を白色とする。</p> <p>(2) 上部の縁線は青色、#213の道路工事中はカプセルレンズ、地色を白色とする。</p> <p>(3) メートル数は標準で200、500、1000とする。 (メラミン焼付)</p>

起 点

4車線：片側全車線閉塞（a、b、c作業）

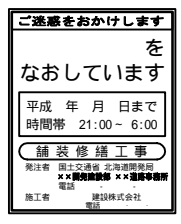
一般国道	図面記号	保 - 保安
	名 称	保安施設 - A - 1型（参考図）



- 注 意 事 項
1. a作業、保安灯は全てセーフティーコーンとして照明灯は除く。
 2. b作業、照明灯は除く。
 3. 工事箇所が移動する場合は①⑪は移動しない。

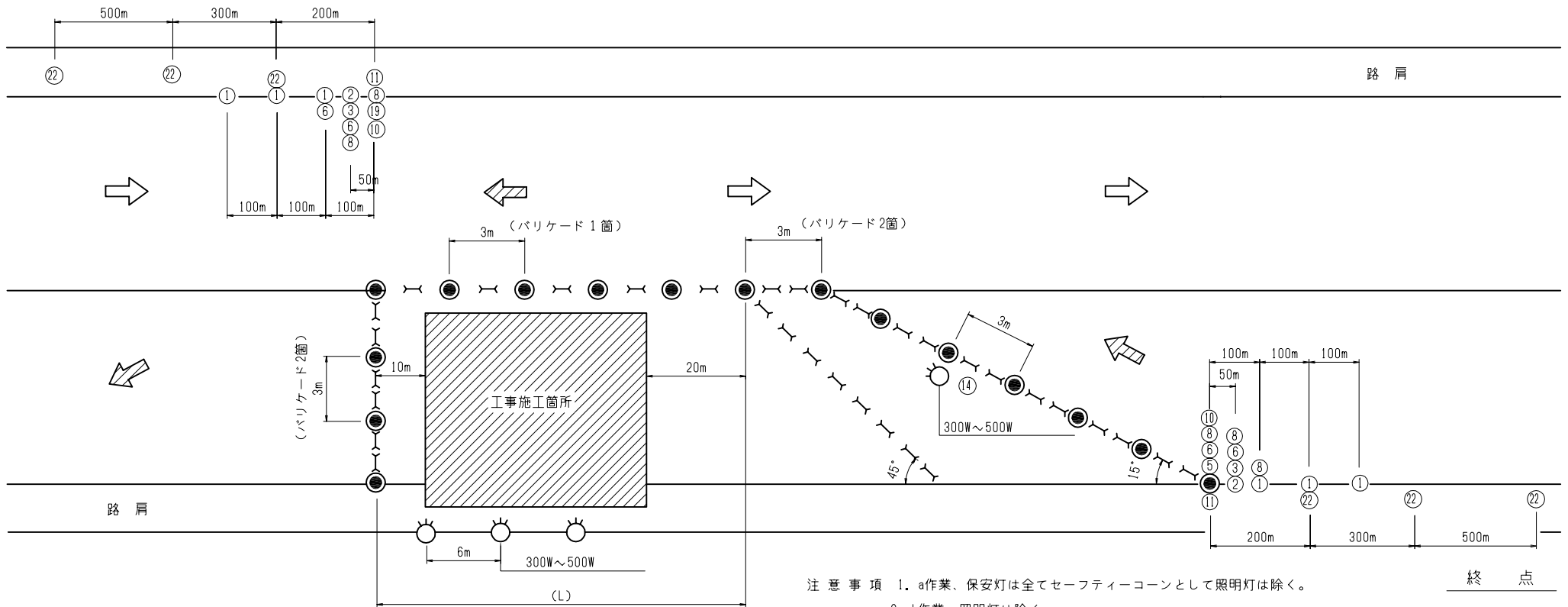
終 点

- ① 工事箇所予告標示板
- ② 警戒標識
- ③ 警戒標識
- ④ 警戒標識
- ⑤ 規制標識
- ⑥ 規制標識
- ⑪ 工事名標示板
- ⑫ 工事情報看板
- ⑬ 工事説明看板
- ⑭ 誘導標示板
- ⑰ 黄色回転灯



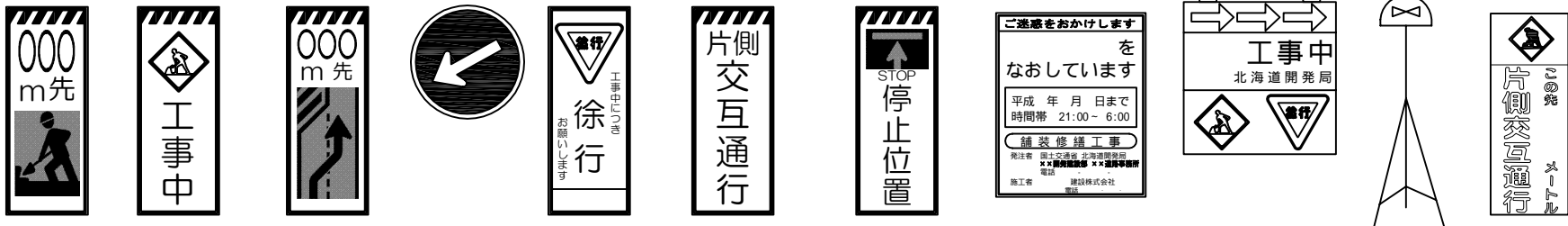
一般国道	図面記号	保 - 保安
	名称	保安施設 - A - 2型 (参考図)

2車線：片側全車線閉塞 (a、b、c作業)



- 注意事項 1. a作業、保安灯は全てセーフティーコーンとして照明灯は除く。
 2. b作業、照明灯は除く。
 3. 工事箇所が移動する場合は ① ⑪ は移動しない。

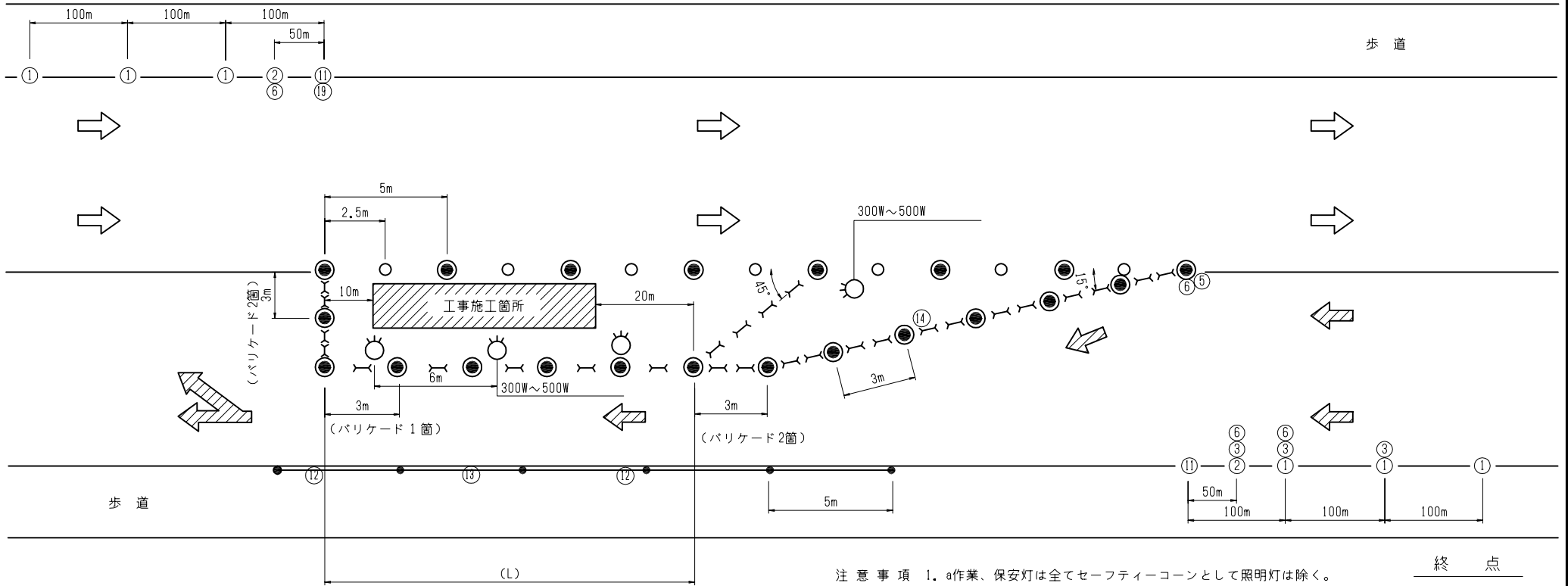
- ① 工事箇所予告標示板
- ② 警戒標識
- ③ 警戒標識
- ⑤ 規制標識
- ⑥ 規制標識
- ⑧ 片側交互通行標示板
- ⑩ 停止線標識
- ⑪ 工事名標示板
- ⑭ 誘導標示板
- ⑰ 黄色回転灯
- ⑳ 片側交互通行標示板



起 点

4車線以上：片側一車線以上通行可（a、c作業）

一般国道	図面記号	保 - 保安
	名 称	保安施設 - A - 3型（参考図）



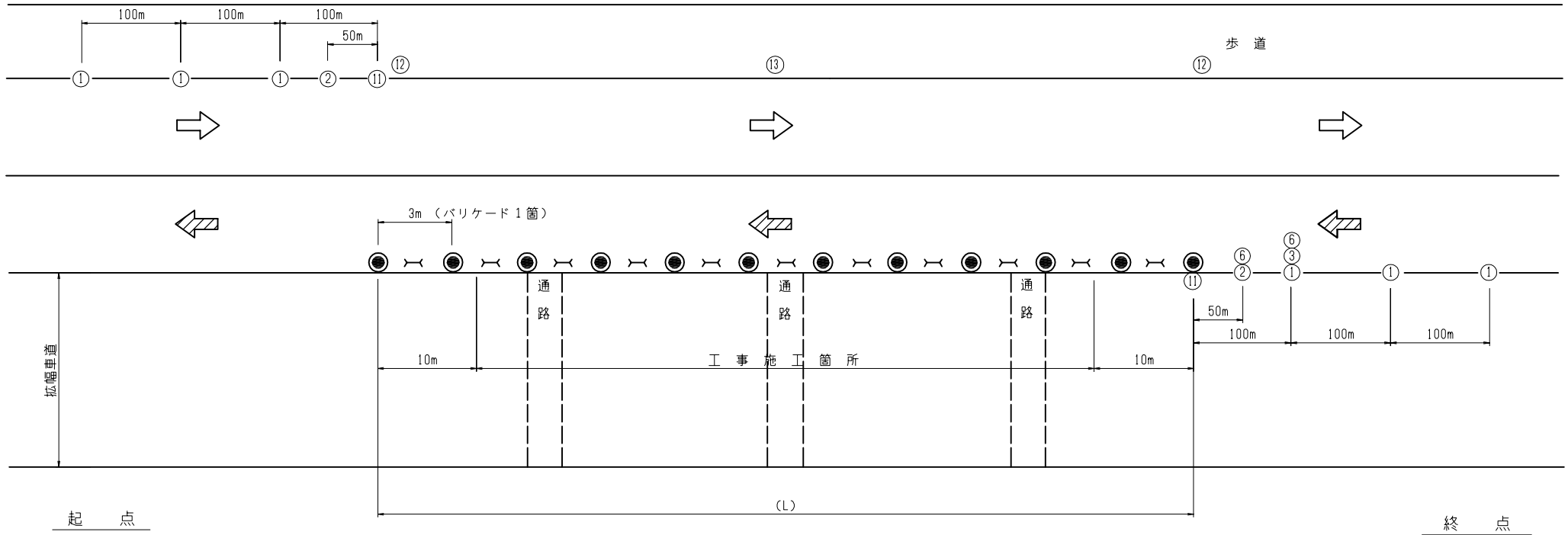
- 注 意 事 項
1. a作業、保安灯は全てセーフティーコーンとして照明灯は除く。
 2. 工事箇所が移動する場合は ①⑪は移動しない。

終 点

① 工事箇所 予告標示板	② 警戒標識	③ 警戒標識	⑤ 規制標識	⑥ 規制標識	⑪ 工事名標示板	⑫ 工事情報看板	⑬ 工事説明看板	⑭ 誘導標示板	⑰ 黄色回転灯

一般国道	図面記号	保 - 保安
	名称	保安施設 - A - 4型 (参考図)

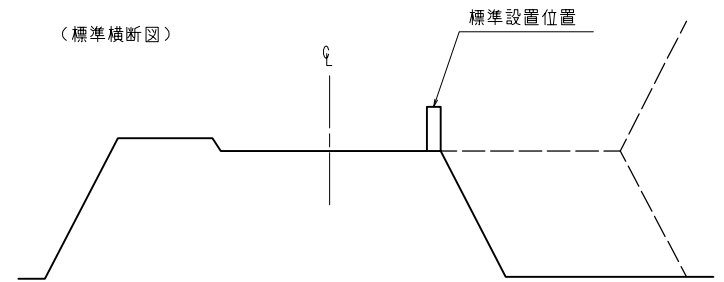
2・4車線路側 (b作業)



注意事項 1. 工事箇所が移動する場合は ① ⑪ は移動しない。

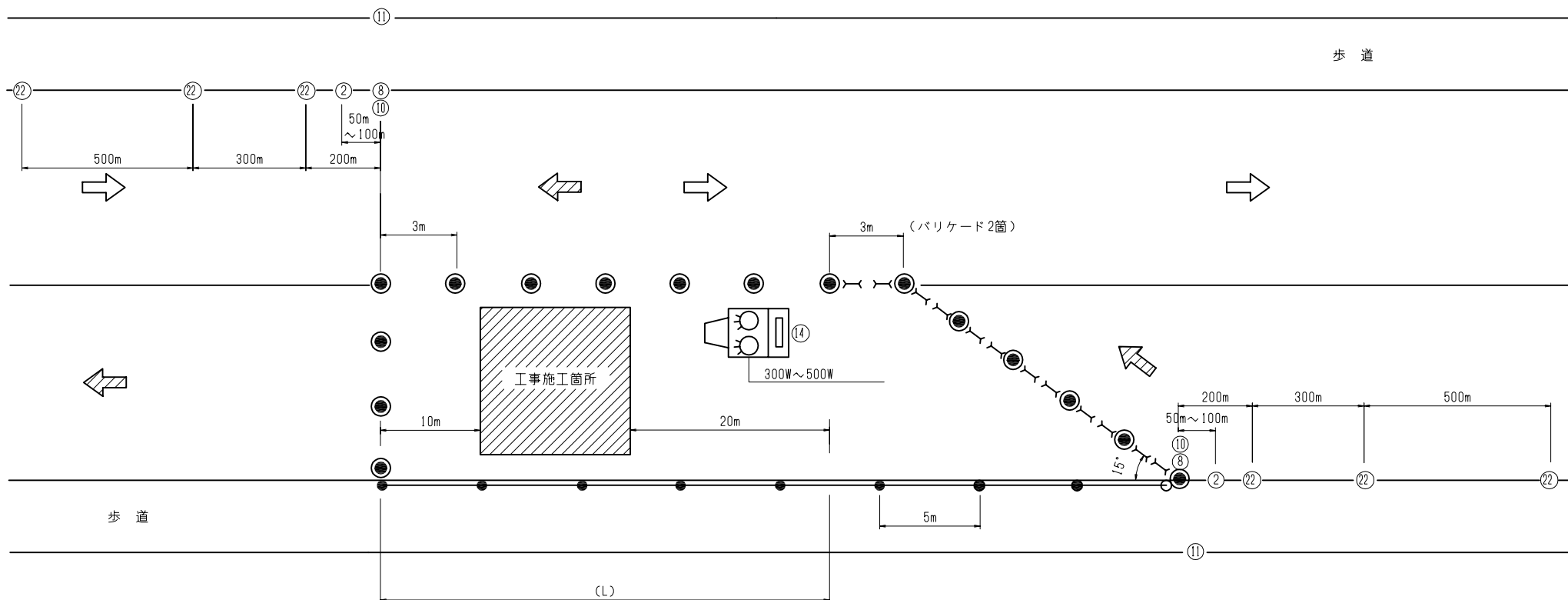
① 工事箇所 予告標示板	② 警戒標識	③ 警戒標識	⑥ 規制標識	⑪ 工事名標示板	⑫ 工事情報看板	⑬ 工事説明看板

(標準横断面図)



一般国道	図面記号	保 - 保安
	名称	保安施設 - C - 1型 (参考図)

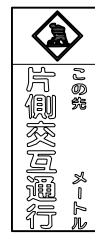
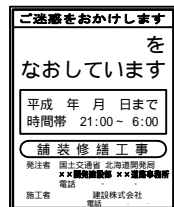
2車線：片側全車線閉塞：局部打換（小規模）：パッチング等（a、c作業）



注意事項

1. 工事箇所が移動する場合は ⑪ は移動しない。
2. a作業、保安灯は全てセーフティーコーンとして照明灯は除く。

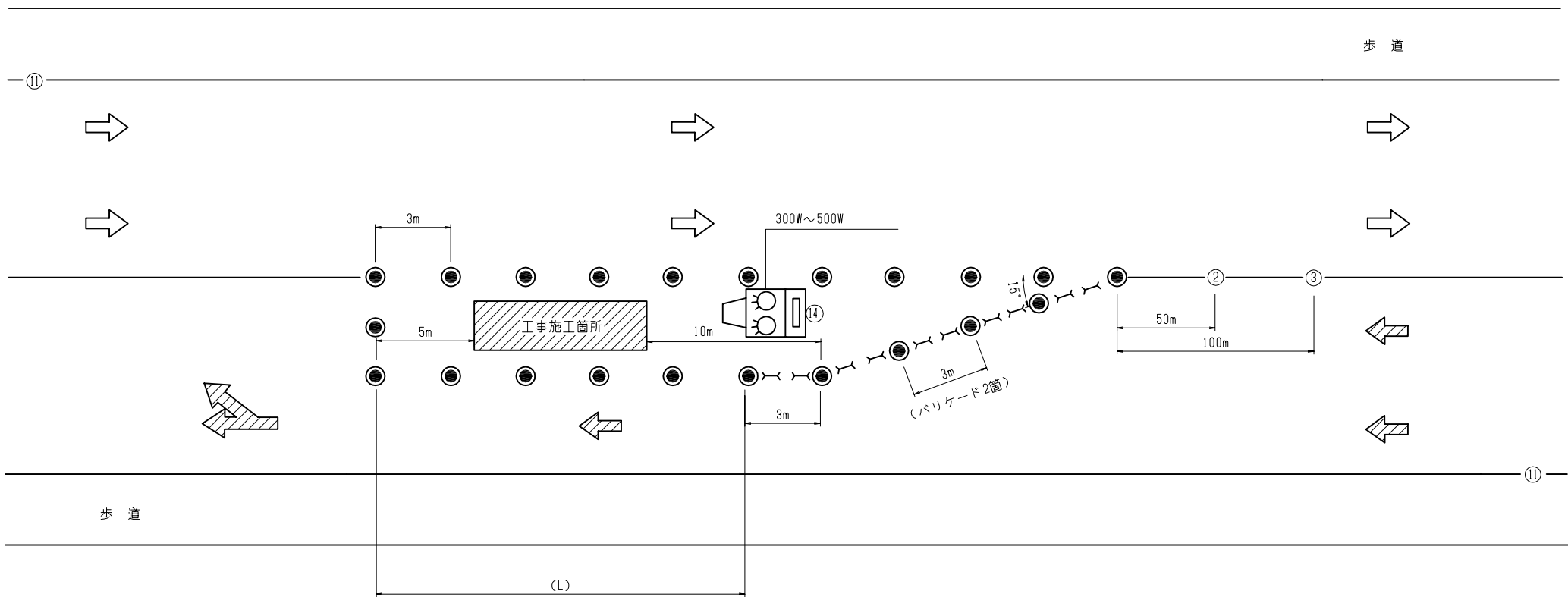
- ②
警戒標識
- ⑧
片側交互通行標識板
- ⑩
停止線標識
- ⑪
工事名標識板
- ⑭
誘導標識板
- ⑳
片側交互通行予告標識板



* 工事情報看板(12)および工事説明看板(13)については、短期間に完了する軽易な工事等の場合設置しないことができる

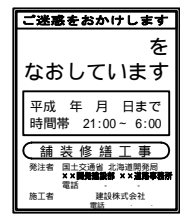
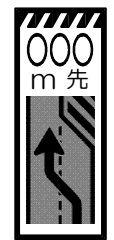
一般国道	図面記号 名称	保 - 保安 保安施設 - C - 2型 (参考図)
------	------------	-------------------------------

4車線以上：片側一車線以上通行可：局部打換（小規模）：パッチング等（a、c作業）



- 注 意 事 項 1. 工事箇所が移動する場合は (11) は移動しない。
 2. a作業、保安灯は全てセーフティーコーンとして照明灯は除く。

- (2) 警戒標識
- (3) 警戒標識
- (11) 工事名標示板
- (14) 誘導標示板



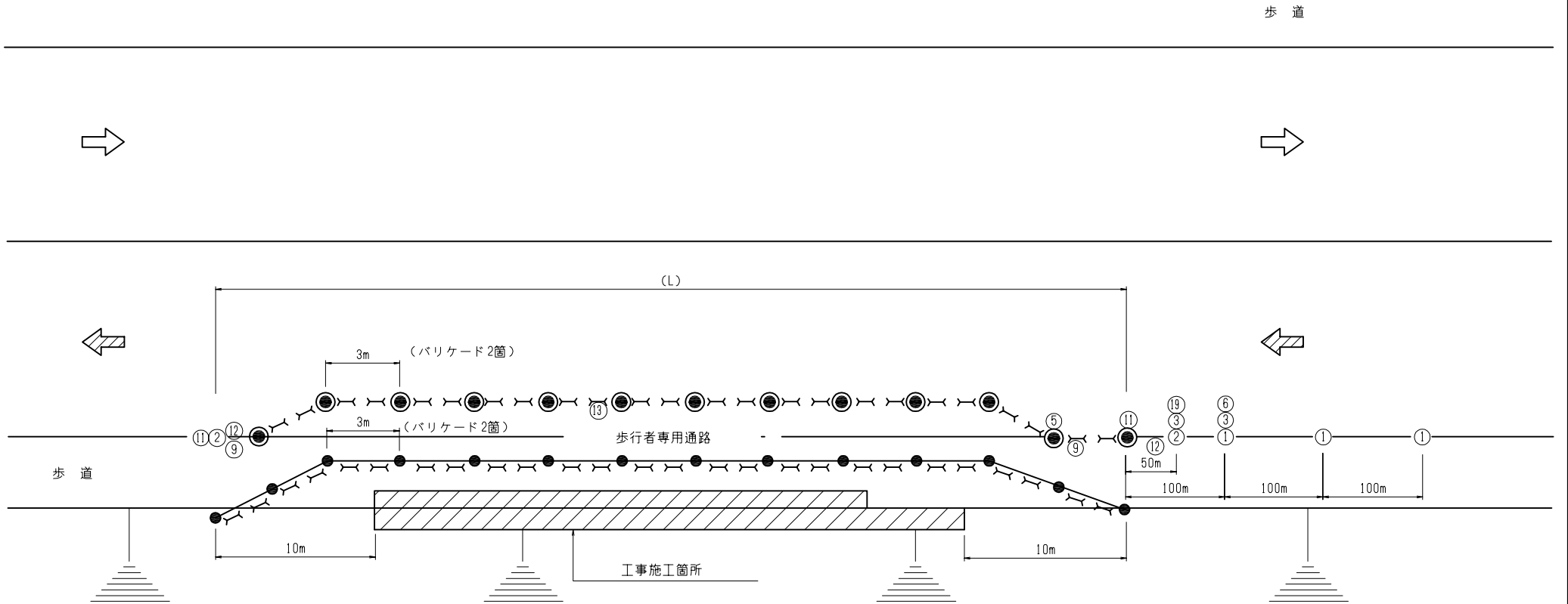
北海道開発局

* 工事情報看板(12)および工事説明看板(13)については、短期間に完了する軽易な工事等の場合設置しないことができる

一般国道	図面記号	保 - 保安
	名称	保安施設 - H - 1型 (参考図)

擁壁等防災工事 (路側), 2車線, (b作業)

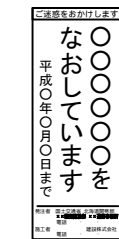
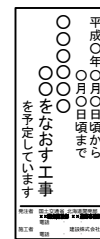
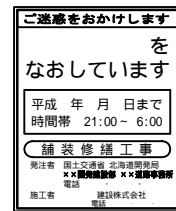
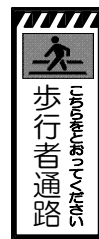
歩道



注意事項

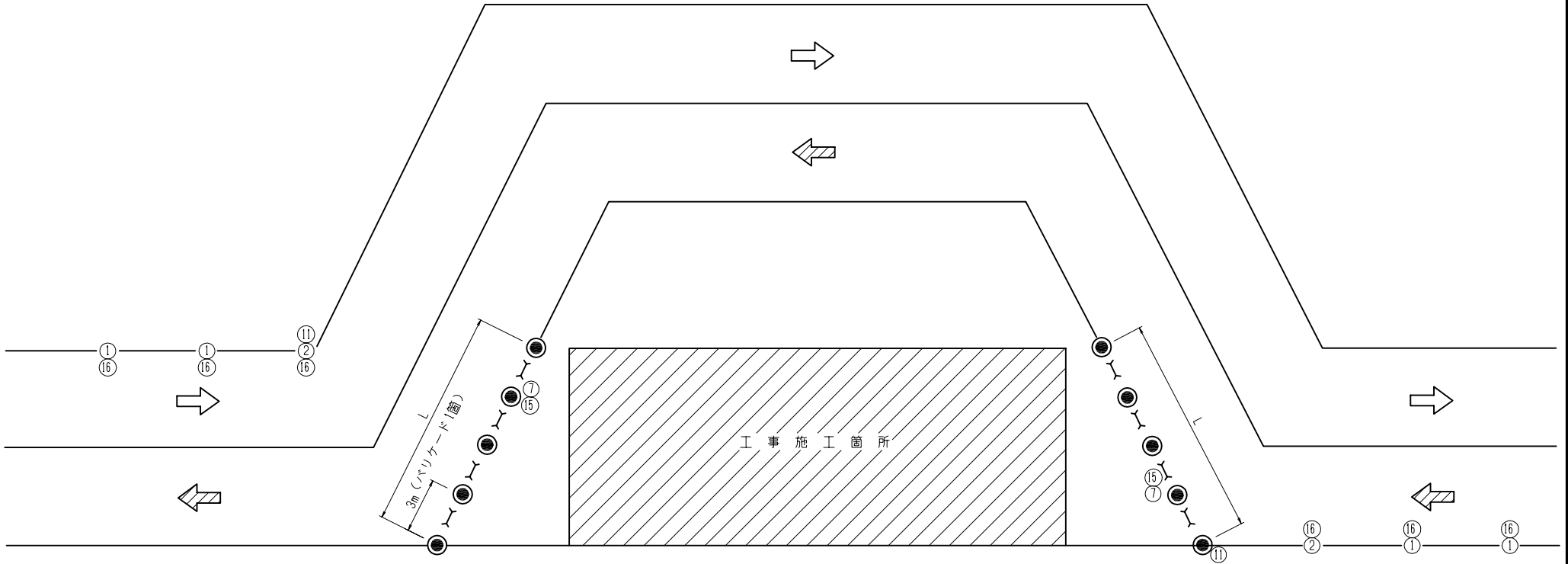
1. 工事箇所が移動する場合は(11)は移動しない。

- ①
工事箇所
予告標示板
- ②
警戒標識
- ③
警戒標識
- ⑤
規制標識
- ⑥
規制標識
- ⑨
歩行者案内板
- ⑪
工事名標示板
- ⑫
工事情報看板
- ⑬
工事説明看板
- ⑰
黄色回転灯



一般国道	図面記号	保 - 保安
	名称	保安施設 - H - 2型 (参考図)

BP, つ込み, 廻り道等2車線 (b作業)



注意事項 1. まわり道のみ (15) (16) を付ける。

① 工事箇所 予告標示板 	② 警戒標識 	⑦ 規制標識 	⑪ 工事名標示板 	⑮ まわり道案内標示板 	⑯ まわり道標示板
------------------------	---------------	---------------	-----------------	--------------------	------------------

